

# 大本大阪本苑だより

発行所  
〒557-0012  
大阪市西成区聖天下1丁目3-14  
大本大阪本苑  
☎ (06) 6651-5670  
Fax (06) 6651-6611  
<https://www.oomoto-osaka.org>

## 甲辰（きのえたつ） 新年のご挨拶

本苑長 伊藤 忠茂



### Feličan Novjaron por 2024!

（新年明けましておめでとうございます）

「甲辰」の年は、「春の日差しが、あまねく成長を助く年」春の温かい日差しが大地すべてに降り注ぎ、急速な成長と変化を誘う年になり、自身を見つめなおし、足元をしっかりと踏み固めていくことで道が開き、それこそが後の大望を叶える鍵となるとも言われています。神さまの光がすべてに降り注ぎ、良いことも悪いこともすべて表に現れて、大きく変化していく年になりそうです。

「人類愛善運動8つの活動目標（AIZEN100）」を実践し、様々な行事に取り組み皆さまと共に信仰の喜びを共有しながら進んで参りたいと考えております。また、昨年は悲願でありました長生殿前の土地が新たな神域となり、世界の大本にふさわしい「神都」のご造営といえる神約実現のご神業がいま始まろうとしています。太古の昔からご因縁で大本

に集う私たちは、この「錦の機のご神業」についての神的意義を十分に理解させていただき、天地経綸の機を織られる教主さまのもと、長生殿ご造営の総仕上げともいえるこのたびのご用に喜びの中にも気を引き締めてご奉仕させていただき、大阪からよい型を出してまいりたいと思っております。

皆さま本年も何卒よろしくご支援ご協力の程お願い申し上げます。あやのさとすゑみやこになるとゆうは、このことばおまのあたりみる（二代教主さま詩）

### 12月本苑月次祭執行

大規模武力紛争の終息を祈願して、心ひとつに祈る

師走とはいよいよ思いのほか暖かくなった令和5年12月10日（日）本年最後の月次祭が執行された。祭典は伶人入殿、祭員入殿、祓式行事、献饌。齋主伊藤香次長による月次祭祝詞奏上、続いて誕生祭祝詞、人型おすすめ活動推進祈願祝詞、副齋主による世界平安安全祈願祝詞が奏上された。玉串捧奠は、齋主、宣伝使代表、総代会代表、分所支部長代表、青少年、参拝者代表、誕生祭参拝者等が敬虔に捧げ、神言奏上、讚美歌斉唱へと進み、続いて乙姫様礼拝を終え祭員・伶人退殿。水田千寿参事による「おほもとしんゆ」

### Koran dankon!

拝読。祭典後、有志4名による霊界物語第72巻「鯉の綱引き」の役割拝読があり、続いて伊藤忠茂本苑長の挨拶では、「11月18・19日に全国主会長会議が開催され、開教132年・令和6年度の教団方針・人類愛善活動方針が提示されました。内容は、教団方針・私たちの6つの誓いのための活動具体策、人類愛善運動の取り組みAIZEN100の研鑽と実践、綾の郷整備事業についての説明があり、また、基調の説明では今年を振り返り、令和の5・6・7（みろく）初年度にあたる今年は、み手代下付・道院との提携・エスペラント採用がそれぞれ聖師さまにより行われてから100年を迎え、その佳節を祝う祭典行事が続き、100年前（大正12年）に、「ご神命のまにまに」世を救へ、世人を救へ」と示された聖師さまのご偉業をお偲びし、人群万類救世の神業奉仕への新たな誓いを申し上げます。そして、綾の郷整備事業綾機神社・モンゴル・ブラジル宣教100周年・宣教と人類愛運動の一元化・綾の聖地エルサレム大本歌祭（令和7年）・大和合に向かつて等々々の説明がありました。後日、皆さまのお手元に冊子が届くと思えますので、熟読していただき来年は一歩進んでさらなる飛躍を目指し、大本大阪本苑が大和合し教主さまのご神業にお仕えさせていただきます、皆さまと共に「信仰の喜びを」共有しながら進んで参りたいと考えております。

えておりますのでよろしくお願いいたします。教主さまの開祖大祭のご挨拶で、「本年8月31日、永年の悲願であった長生殿前に広がる広大な土地が、大神さまのご意思により神域となりました。このことは、教祖さま方のお導きと守護、また先人の方々の長年のご苦勞と熱い想い、そして全国の皆さまの真摯な祈りと、物心両面の信仰的なご支援によるおかげでございます。あらためまして心から感謝申し上げます。中略、神苑となりましたこの土地には、何よりも第一番目に、二代教主さまのお言葉の通り、開祖さまのご神霊・稚姫君命さまをお祭りする「綾機神社」のご造営をさせていただかなければなりません。ご造営までには準備段階として、土地の整地や清祓い、また道路拡張などの整備がありますので、少し時間がかかると思っています。神様から頂戴した土地ですから、何よりも一番に神さまにお喜びいただけますように、そして信徒の皆さまはもちろんだけです。綾部市民の皆さまにも喜んでいただけますように、また日本各地から、世界中からも多くの人が集まってくださるような場になればありがたいと願っています。二代教主さまは、「綾の郷末で都なる」という母の言葉を目のあたりにみる」とお詠みになり、やがて綾部は世界中からあらゆる宗教、



修祓

齋主「人型おすすめ活動推進祈願祝詞」奏上

副齋主「世界平安安全祈願祝詞」奏上

玉串捧奠（青少年）（参拝者代表）

乙姫様礼拝

玄関払い

いづののしんめい 祈禱

乙姫様礼拝



大本大阪本苑 12月次祭



人種、民族の方々が大勢訪ねてくる神都となることを予見されています。とお示しくださいました。』とお述べになり、よいよ来年から長生殿「造営の総仕上げ」ともいえる「綾の郷整備事業」が本格的にスタートします。平成4年に「神約の宮」長生殿が完成しましたが、三代教主さまはかつて長生殿の設計を構想になった際、「長生殿の神域」とし農研センター区域の入手を望んでおられましたとお聞きしました。そしてその土地取得は、先人には夢のような話でしたが、時節到来し今まさに神約が実現しました。開祖様のご神霊は、世界経綸の機を織られる稚姫君命さまです。その稚姫君命さまをご祭神とする「綾機神社」はかつて本宮山の上に建てていましたが、第二次大本事件で破壊されて以来、再建されずそのままになっています。綾部はかつて「一番都」と呼ばれるほど、養蚕・製糸を中心に発展した地です。そこで「綾機神社」を造営することは、とても意義深いことであり、大本信徒だけでなく綾部市民や全国から大勢の方々がご参りできる宮となるように、今後設計画が本格的に進められ、以前に綾の里整備事業の意義を全国の機関に説明される予定でしたが、コロナで開催が中断してしまいました。が、来年度より開催されることになりました。できるだけ早い時期に大阪も開催していただくようにしております。世界の大本にふさわしい「神都」のご造営ともいえる神約実現のご神業が始まるうとしていきます。9月の天恩郷の月次祭の後の出口王仁三郎翁顕彰会での藤原直哉さんの講演会で、「日本と世界は本格的な立替立直しの真っ只中」を聴かれた方もあると思いますが、その中で立替は神が行い、立直しは人がする、現在立替は終わわり、立直しの時期になっているとの話がありました。長生殿造営は神約であり、長生殿が出来て30年がたち、隠し事が出来ない世になりました。長生殿ご造営は立替のご用であり、綾の郷整備事業は立

直しのご用ではないでしょうか。当初は土地は随意契約であったので、建設時期の制約があったので献金予算に見合ったことしかできませんでした。今回は正式に大本の土地になったので、立直しの時代になっていられるので私たち信徒が頑張りしていただかなければいけないのではないのでしょうか。長生殿ご造営の総仕上げともいえるご用に、喜びの中にも引き締めて後世に伝えていきたいと思います。これから節分人型の御用の時期に入りまして、寒さに負けず来年も多くの皆さまと共に参拝できますように、各国の軍事紛争が一日でも早く終息するように引き続き祈願祝詞の継続をお願いいたします。』と述べた。引き続き本苑長より祭式認定証が4人に手渡され、続いて世界連邦ポスター作文コンクールの本部人類愛善会表彰者の伝達があり、冠沓句の表彰では城東分所の柳川祐子氏に記念品が手渡された。続いて水田良司編集部長よりお知らせがあり、加賀見明男先生によるエスペラントから版の紹介が行われた。その後直会に移り、歓の家では青少年によるパンケーキ作りが行われ、最後に全員で基本宣伝歌斉唱し祭典行事は終了。続いてご神前にて分所支部長会議が行われ、また、並行して神籬・大麻講習会や文化教室が開催され、近隣に節分人型大祓のパンフレット配布活動も行われ、参拝者165人



## 12月乙姫様月次祭執行

令和5年最後の祭典は12月23日(土)午後1時より齋主 神崎真理子、祭員 小野門明子・谷澤朗身・久井照子、伶人 小野なおみ・高田茂子各氏により清々しく執行された。小西靖子・竹井綾子各氏はつるかめ抄『教育編』を拝読。参拝者は60人。祭典には前田純一特派遣宣伝使もご参拝くださった。祭典後は伊藤忠茂本苑長より今年のお礼と、今年を振り返り8月に長生殿前の農業研究センターが大本の土地に2025年に綾の聖地でエルサレム歌まつりが開催される事が平和な世の中になるための段階であると話された。水田千寿連合会長より緑寿館献納、本苑大掃除のお礼、来月からの月次祭お茶席のお願いと、1月乙姫様月次祭での「七草がゆ」再開のお知らせがあった。直会ではおげんざいと和歌山の松山のみかんをいただき、ビンゴゲームをして、全員で楽しいひと時を過ごす事が出来、最後に「基本宣伝歌」を斉唱して散会となった。

## なにはづ短歌会報告

12月9日(土) 大阪本苑にて浅田弘子先生のご指導の下、開催。参加者15名、出席者13名、詠草29首(10月の詠草より) (敬称略)

大きキャベツ切りつつ先の大戦に  
飢えし日本の兵らをつつ先の大戦に  
助けてと親子ら老いら泣き叫ぶ  
ガザの救済願ひて止まず

加賀見 明男  
大城 信香

短歌会は毎月本苑月次祭の前日の土曜日午後1時より開催しています。詠草は本苑にお送りください。



## 大宗連フィールドワークの報告2

12月号の報告の鳥取ループの部落差別活動ついて  
鳥取ループとは、出版社示現舎代表(宮部龍彦)がネット上で使うブログ名で2016年2月復刻版「全国部落調査」(全国5300以上の部落の地名、戸数、職業を記載した非公開の資料)を出版しようとしてアマゾンで予約を取り始めたが3月に仮差し止めとなった。人権センター長の下吉さんによると鳥取ループの確信的別行為は、部落地名総鑑事件をしのぐ、  
1 鳥取県、大阪府、滋賀県等のどこが同和地区(被差別部落)なのかを暴く地図の公開  
2 部落探訪の公開約200本の差別地区の動画をYouTubeで公開した。削除されたものの次々と公開シタチごっこである  
3 「全国部落調査」のネット上での公開  
4 解放同盟関係人物一覧の公開  
5 ネットの電話帳(NTTの電話帳情報)で3700万件の個人情報情報を公開  
6 ゼンリンの住宅地図をネット上に公開  
グーグルのストリートビューで見られるようにまでしている。センター長の下吉さんも住所、電話番号、住宅地図に印を付けられる差別被害を受けている。

## 開祖聖誕祭選拝祭報告

12月16日(土) 午前10時より、齋主高瀬健二次長のもと、開祖聖誕祭選拝祭が厳粛に執行された。参拝者5人

## 尊師毎年祭選拝祭報告

12月25日(月) 午前10時より、齋主伊藤忠茂本苑長のもと、尊師毎年祭選拝祭が厳粛に執行された。参拝者4人

### 本苑令和6年新年祭執行

1月1日元旦午前10時より、令和5年度の新年祭が齋主伊藤香次長、祭員西野泰宣教部長のもと清々しく執り行われた。 参加者45人

### 松山だより

松山ご奉仕は、第1、3、5土曜日と本苑月次祭前の木曜日の午前9時に大阪本苑から出発します。

次回は1月20日(土)です。  
来月は2月8日(木)・17日(土)です。  
(天候、その他により中止の場合があります。)



12月16日



1月6日

### 葬祭のお手伝いをして

あたたかい日の続く初冬、生前にお会いしたことのない信徒の方の葬祭にお仕えした。三ヶ月程前、分所長の訪問でしばらく絶えていた信仰を再開された方であった。大阪本苑と契約のない斎場であったため、葬祭調度など運ぶ手間もかかったが、手際よく設置され、玉串の準備、神饌も美しくとのえられ、式次第通りにすむ祝詞の落ち着いた声がひびき、殆んど未信徒に近いご親族には厳肅な中にも温もりを感じられたのではなかったかと思う。

### 聖師様毎年祭遥拝祭ご案内

1月19日(金)午前10時より、聖師様毎年祭遥拝祭を執行致します。多数のご参加をお待ちしております。

### 七草粥のご案内

大阪本苑では、1月27日(土)の乙姫様初月次祭後に七草粥を行います。みなさまお誘い合わせの上、多数のご参加をお待ちしております。

### 節分大祭遥拝祭のご案内

2月3日(土)午後7時より大阪本苑で節分大祭遥拝祭を執行致します。本部参拝のご都合がつかない方の多数のご参加お待ちしております。

### 節分大祭ご奉仕のお願い

令和6年度節分大祭にご奉仕下さる方を募集いたします。ご希望の方は左記の各部までお申込み下さい。

- 地方系車庫(業務部) ○松明係(青松会)
- 瀬織津姫(車庫心車) ○下足係(総務部)
- 青年奉仕団(青年部)

### 節分大祭団体バスのご案内

奉仕者優先で参拝者を含めバス1台を運行させて頂きます。  
○令和6年2月3日(土)  
午前9時大阪本苑出発(8時半礼拝)  
※途中、梅田からの乗車も可能。  
4日は、綾部を午前7時出発予定。  
○参加費 1人 往復 3千円  
○申込み 本苑事務所(先着50人)

### 高熊山献勞奉仕のご案内

高熊山献勞奉仕を予定しております。老若男女問わず作業がありますので、家族お揃いでご参加ください。  
【日時】2月12日(月・祝)午前9時  
【集合】みらく会館・ピロティー前  
【申込締切】1月23日(火)本苑まで  
※作業できる服装とタオルで入浴の用意をご持参下さい。

### 餅つきやるぞ！集合！

育成部では、2月11日(日)2月月次祭時に、お餅つきを再開します。お子様、若い方、大勢参加ください。特に青松会員の方は、奮ってのご参加を！

### 企業繁栄祈願祭のご案内

3月3日(日)午前10時より大阪本苑に於いて企業繁栄祈願祭を執行いたします。従業員の方々も一緒に参拝頂き、会社・お店の事業繁栄を祈願頂きたく存じます。又、起業を目指される方も受付致します。

【日時】3月3日(日)午前10時  
【申込み】大阪本苑(FAXで申込み下さい)  
【玉串料】1万円以上

※繁栄祈願の御札・お神酒・神饌物(下付有り) ※勤め先の会社・お店の繁栄を願われる方も、玉串料3千円で申し込み受けさせて頂きます。(御札の下付はありません) ※ご祈願は祭典後一週間続けさせて頂きます。

### 本苑春季慰霊大祭のご案内

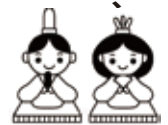
3月10日(日)午前10時から大阪本苑3月月次祭終了後、午後1時より大阪本苑春季慰霊大祭を執行いたします。大阪本苑に縁ある神霊様の御祭です。多数のご参拝お待ちしております。

### 第37回なにはづ芸術文化祭のご案内

【開催日】3月10日(日)春季慰霊大祭祭典後  
【春季慰霊大祭奉納句・沓句】  
冠句題「いつの日か」「それぞれに」「どこまでも」  
沓句題「わが想い」(1人5句まで)  
【選者・句題】谷内 滋治 先生  
【冠沓句締切】2月11日(本苑2月月次祭時)  
※本苑玄関ロビー投稿箱、又はFAXで  
【奉納行事募集】  
八雲琴・朗詠・謡・仕舞・神劇等々  
【奉納締切】2月11日(本苑2月月次祭時)

### ひなまつりのご案内

3月10日(日)大阪本苑月次祭に、歡ぎの家でお雛さまを飾り、ひなまつりをおこないます。お子様・お孫様のご参拝をお待ちしております。



### 大本生きがい常設講座のご案内

大阪本苑では、毎月2・3回土曜日に『大本常設講座』を開催しています。未信徒・家庭内未信徒のお誘い合わせ宜しく願います。

- 午前10時より 『身の上相談』
  - 午後2時より 『生きがい講座』
  - 午後3時半より 『み手代お取次』
- ※一部の参加だけでも構いません。参加費無料。お気軽にご参加ください。  
【開催予定日】  
1月20日・1月27日  
2月17日・2月24日

### 毎月冠沓句の発表と募集

句題は毎月次祭時に発表。次月の月次祭時に入賞者を発表します。賞品あり。用紙は自由です。(FAX可) 分所・支部・氏名をお書き下さい。締め切りは月末です。沢山のご応募をお待ちしております。 芸術部

【12月の冠沓句】(敬称略)  
冠句 永遠に・繰り返し・大掃除  
沓句 革まる(あらたまる) 集句 24句  
天位 木の花分所 恩地 宏  
大掃除この一年に感謝して  
3月慰霊祭冠沓句巻開きがあるため  
1月2月の冠沓句はお休みします。

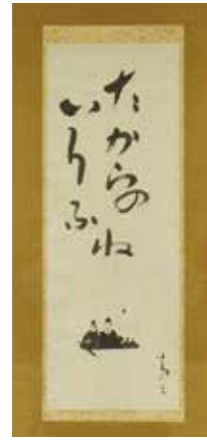


本苑所蔵 お作品紹介

〔作〕 二代教主様

〔作品名〕 お軸「たからのいりふね」

〔サイズ〕 H 815×W 300



楽焼「龍宝」  
聖師様



みろくのおよ  
二代教主様

神饌物献納御礼

12月祭典(本苑乙姫様)には左記の方々より神饌物を献納頂きました。厚く御礼申し上げます。

- 乾 光孝様 (若松)
- 榮岩 眞彦様 (梅の宮)
- 岡尾 由貴様 (玉川)
- 和歌山松山 (三カ)

み手代お取次

- 1月月次祭 小坂 邦雄 宣伝使
  - 2月月次祭 近藤 寿 宣伝使
  - 3月月次祭・春暎祭 野口 昌則 宣伝使
  - 4月月春季大祭 西野 泰 宣伝使
- ※お取次ご希望の方は事務所まで申し出て下さい。

祭式認定授与

左記の方に認定証が授与されました。

- 〔祭式3級認定〕 栗原 克彦 敬称略 梅の宮分所
- 栗原 郁 敬称略 梅の宮分所
- 西野 樹 敬称略 御津ノ浜分所
- 〔祭式4級認定〕 井上 恭彦 敬称略 三島分所

ホームページ



大本大阪本苑

YouTube



人類愛善会大阪

マイ箸  
マイボトル  
マイバック  
マイ祝詞・讃美歌

**SDGs**

貧困に終止符を打ち、地球を守り、環境を保護し、全ての人が平和と豊かさを享受することができるよう「誰一人取り残さない」

**SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS**

新入信徒ご紹介 (敬称略)

- 緒方 直子 55歳 (三島)
- 緒方 颯真 23歳 (三島)

本苑日誌 (12月)

- 1日 エスプレント同好会(2人)
- 2日 運営委員会
- 3日 常設講座(2人)
- 4日 松山献勞(7人)
- 5日 本苑大掃除(40人)
- 6日 総代会
- 7日 エス語講習会(4人)
- 8日 お茶(9人)
- 9日 松山献勞(7人)
- 10日 霊界物語拝読会(中止)
- 11日 松選別作業(3人)
- 12日 短歌会(13人)
- 13日 誠心会幹事会
- 14日 メディア制作室配信準備
- 15日 祭典リハーサル
- 16日 本苑月次祭(165人)
- 17日 文化教室(20人)
- 18日 祭服クリーニング
- 19日 大阪本苑書道部(13人)
- 20日 お茶(9人)
- 21日 宣教師部(リモート)
- 22日 常設講座(2人)
- 23日 松山献勞(7人)
- 24日 開祖聖誕祭(5人)
- 25日 分所支部月次祭
- 26日 参事会
- 27日 エス語講習会(3人)
- 28日 謡「大本心謡会」(4人リモート2人)
- 29日 運営委員会
- 30日 常設講座
- 31日 乙姫様月次祭(60人)
- 32日 尊師様毎年祭(4人)

● 1月～2月(一部) 行事予定

1月14日(日)	本苑月次祭 成人式・入試合格祈願祭 分所支部長会議・人型おすすめ活動 文化教室【中止】	AM 10:00
16日(火)	祭服クリーニング 直心会習字 エス語講習会(初級会話)	AM 10:00 PM 1:00 PM 1:00
18日(木)	謡「大本心謡会」【中止】	PM 2:30
19日(金)	聖師毎年祭 参事会	AM 10:00 PM 7:00
20日(土)	松山献勞 常設講座「死んだらどうなるの?」	AM 9:00
21日(日)	分所支部月次祭	
24日(水)	お茶	AM 10:00
25日(木)	浄書【中止】 謡「大本心謡会」【中止】	PM 2:00 PM 2:30
26日(金)	運営委員会	PM 7:00
27日(土)	常設講座「人は何のために生きているの」 乙姫様月次祭・七草粥	PM 1:00
30日(火)	エス語講習会(初級文法)	PM 1:00
2月3日(土)	節分大祭 ご神火・ご神水奉迎奉告祭	PM 7:00
4日(日)	エス語講習会(初級会話)	PM 1:00
6日(火)	お茶	AM 10:00
7日(水)	松山献勞(採取) 霊界物語拝読会【中止】 謡「大本心謡会」	AM 9:00 PM 2:00 PM 2:30
9日(金)	松選別作業	AM 10:30
10日(土)	短歌会 誠心会幹事会 メディア制作室配信準備 祭典リハーサル	PM 1:00 PM 1:30 PM 3:00 PM 7:30
11日(日)	本苑月次祭・餅つき (準備・直会・掃除当番) 城東・曙・泉州 分所支部長会議・世界連邦役員会 文化教室(お茶、謡、着付け、エス語入門、役割拝読会)	AM 10:00

帰幽報告 (令和5年12月)

小林 くみ子 毘女 (花園分所)  
12月19日 帰幽 享年 87歳  
ついで哀悼の意を表します。

- 25日 乙姫様月次祭(60人)
- 26日 尊師様毎年祭(4人)
- 27日 常設講座
- 28日 謡「大本心謡会」(4人リモート2人)
- 29日 運営委員会
- 30日 常設講座
- 31日 乙姫様月次祭(60人)
- 1日 エスプレント同好会(2人)
- 2日 運営委員会
- 3日 常設講座(2人)
- 4日 松山献勞(7人)
- 5日 本苑大掃除(40人)
- 6日 総代会
- 7日 エス語講習会(4人)
- 8日 お茶(9人)
- 9日 松山献勞(7人)
- 10日 霊界物語拝読会(中止)
- 11日 松選別作業(3人)
- 12日 短歌会(13人)
- 13日 誠心会幹事会
- 14日 メディア制作室配信準備
- 15日 祭典リハーサル
- 16日 本苑月次祭(165人)
- 17日 文化教室(20人)
- 18日 祭服クリーニング
- 19日 大阪本苑書道部(13人)
- 20日 お茶(9人)
- 21日 宣教師部(リモート)
- 22日 常設講座(2人)
- 23日 松山献勞(7人)
- 24日 開祖聖誕祭(5人)
- 25日 分所支部月次祭
- 26日 参事会
- 27日 エス語講習会(3人)
- 28日 謡「大本心謡会」(4人リモート2人)
- 29日 運営委員会
- 30日 常設講座
- 31日 乙姫様月次祭(60人)
- 1日 尊師様毎年祭(4人)